

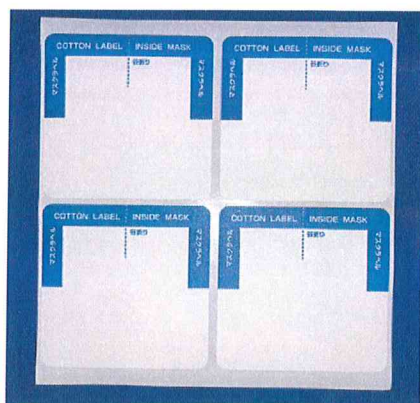
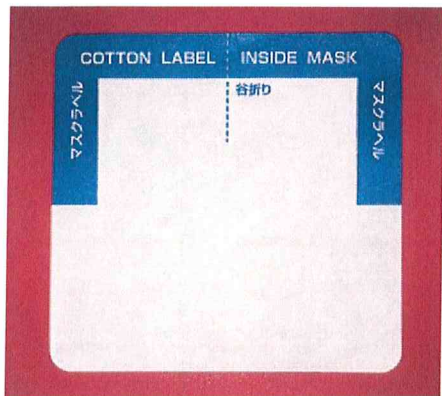
特許出願中

新提案

マスク不足を解消

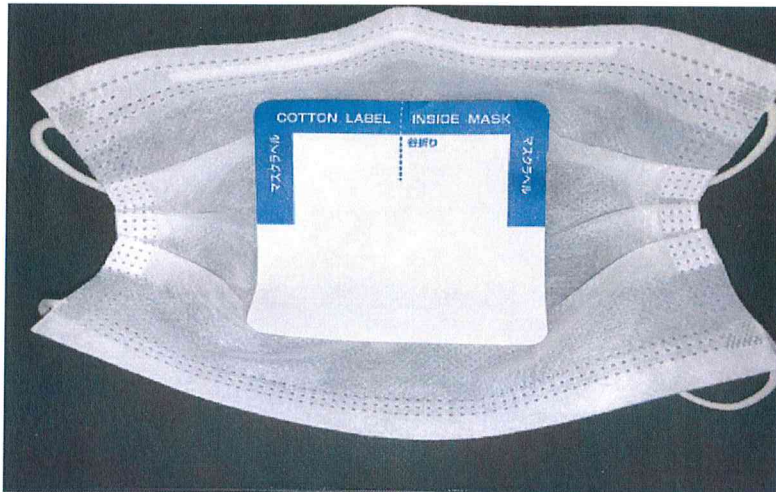
マスクラベル

『COTTON LABEL INSIDE MASK』



- ◆マスクの内側交換用として
- ◆80mm×80mmサイズで鼻、口元を覆います
- ◆素材は肌に優しく吸水性のあるコットン風和紙
- ◆耳掛・頭掛の両タイプに使用可能
- ◆400枚入(4枚シート×100シート)
- ◆別注サイズ、別注カラー、別注文字、無地等も承ります

【マスクを広げた後にマスクラベルを貼り付けしてご使用下さい】



【使用上の注意】

- ★ 使い捨てとしてご使用頂き、再使用はお止め下さい。
- ★ シールの材質は、特に肌に優しいコットン風和紙を使用していますが、粘着剤・インクが肌への影響を及ぼす場合があります。使用中に刺激等の異常が生じた場合、直ちに使用を中止し、皮膚科等へご相談下さい。
- ★ 医療現場・ウィルス対策にはご使用にならないで下さい。マスク本体の性能以上の効果は得られません。



販売元 株式会社 サンワ

本社 名古屋市昭和区鶴舞3-21-15

TEL 052-745-1530 FAX052-745-1830

東京 東京都江戸川区船堀3-7-17 第五トヨタビル4F C

TEL 03-3804-3060 FAX03-3804-3066

大阪 大阪市西区北堀江1-20-15 長堀佐野ビル3F

TEL 06-6531-8475 FAX06-6531-0153

群馬県太田市西矢島町326番地8

ハセガワ産業株式会社

TEL (0276) 48-6191

2面
Iわさび
肉用を発売
3面
ルーム公開
の注目物件

きょうの紙面



「東京丸八会横
浜銀行特別顧問・
寺澤辰廣氏」7面

尾張・知多

ホッコー、一宮市に新工場
BCP強化や生産効率化

4面

三河・静岡

川谷会議所、新型コロナ関連で専用相談窓口
日本公庫の担当者による融資相談も

5面



マスクを広げた後に
貼付して使用

新型コロナウイルスの感

同社の顧客は中部地方の食品製造業が多く、1月初旬から少しずつマスクの注文が増えてきた。いずれマスクが不足する事態を想定し、同時期からマスクの内側に貼るラベルの開発に着手した。さまざまな素材のラベルでテストし、1カ月かけて最も吸水性の優れた和紙素材に決めた。通常の和紙ではなく、コットン風素材にして肌触りの良さにもこだわった。

ラベルはマスクにシールで貼ることができ、その都度新しいものに取り換えることができる。同社のテストによると、丈夫なマスクは7回、安価なマスクでも2〜3回は耐えられるという。マスクの連続使用は、一般的には外部からのウイルスの侵入防止の効果は落ちるため勧められないが、食品工場で求められるのは口から出る飛沫拡散の防止。ラベルを毎回取り換えれば、



吉田真宏社長

包装資材・衛生資材商社のサンワ(本社名古屋市中区鶴舞3の21の15、吉田真宏社長)は、マスクの内側に貼る吸水ラベルを開発した。食品工場で働く人の口から出る飛沫(ひまつ)を和紙素材のラベルが吸水する。2日に発売したばかりだが、すでに5万枚を販売。新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、主要取引先の食品メーカーへのマスクの納品が困難になる中、少しでも業界のニーズに応えていきたい考えだ。(横山卓司)

サンワ

マスク用吸水ラベル開発

入手困難 食品工場向けに 解消へ

ば、入手困難なマスクを保持できる。

ラベルには青色の縁取りがしてあり、工場内で欠落してもすぐに見つけられる工夫を施している。また、他の色の仕様も注文でき、取り換えていない時のチェ

ックにも役立つ。納品の際、要望があれば化学物質安全性データシート(MSDS)も添付する。

現在、同社は大々的に宣伝をしていないが、顧客に提案に向くと即売する状況だという。佐藤敦広執行役員営業本部長は「手元にマスクがあるうちに注文していたられば必ずお役に立てるはず」と話している。

サンワは1926年の創業。包装・衛生資材の卸売のほか、食品関連機器販売も手掛ける。2019年9月期の売上高は約14億円。

連中 7年3カ月ぶりマイナス圏 中部景況感、6期連続悪化

中部経済連合会が5日発表した中部圏企業の1〜3月期の景況判断指数は前期(2019年10〜12月期)から16.0ポイント悪化した。悪化は6期連続で、マイナス圏に入ったのは12年10〜12月期以来、7年3カ月ぶり。新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、製造業の自動車

や金属の生産が減ったのが響いた。

業種別の業績判断は、製造業だけでなく、非製造業も悪化した。暖冬で冬物衣料が低調だった他、雪不足でスキー場など観光分野が不調だった。建設業は、昨年の台風の復旧工事が本格化し、2期ぶりに改善した。

2019年10〜12月期から16.0ポイント悪化した。悪化は6期連続で、マイナス圏に入ったのは12年10〜12月期以来、7年3カ月ぶり。新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、製造業の自動車

5件に上った。3月中は土